

社協通信

第20号

◆発行日◆

令和3年7月1日

◆発行者◆

松前町社会福祉協議会

◆住所◆

松前町字福山236-4
 地域福祉交流センターゆいっこ
 ☎ 42-2270



出荷準備に取り組む障害者地域活動支援センターの様子

障害者地域活動支援センターにて花壇・プランター用ポット・切り花の出荷作業がはじまりました！



ボランティアで作成してもらった作業台

この度、町内（原口）の齊藤工務店さんに障害者地域活動支援センターで利用する作業台をボランティアで作成していただきました。

（組立式クロス作業台 3セット）

これまで地面に座りながらの作業が、作業台により腰痛等の身体負担が軽減され、作業もスムーズに行えるようになりました！



就任のご挨拶



松前町社会福祉協議会

会長 長瀬 弘雄

町民の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、松前町社会福祉協議会にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、五月二十八日に開催された理事会において、理事のご推挙ご賛同を賜り、再度、会長のお職を担うこととなりました。微力ではありますが、社協の円滑な運営と地域福祉の充実・発展のため誠心誠意全うするよう努めてまいります。

松前町社会福祉協議会では、高齢社会がもたらす福祉課題に対応するため、高齢者支援や障害者支援に取り組み、重点的な取り組みとして、生活支援コーディネーター業務で介護予防や地域福祉推進の調整役を行ってまいります。これらの取り組みを通じて、地域での「たすけあい・支え合い」の活動や意識を育み、住民による活動支援を積極的にに行い、町民から支持・期待される社会福祉協議会を目指し取り組んでまいります。

また、事業実施にあたっては、町民・利用者とのニーズを的確に把握し、利用者中心で地域に密着したサービス展開を職員一丸となつて一層推進してまいります。

どうぞ、皆様のご理解とご協力、ご支援を心からお願ひ申し上げまして会長再任のご挨拶といたします。

役員・評議員

役員

(理事7名・監事2名)

会長 長瀬 弘雄

副会長 齊藤 協

副会長 加藤 卓

理事 菊地 和子

理事 尾坂 良子

理事 村松 百合子

理事 田井中 千代枝※

監事 松尾 佳清

監事 古海 フジノ

評議員 (12名)

吉村 幸一※

川村 純一※

阿部 智恵子※

桂 秀子

宮島 里美

伊達 房子

川村 明美

濱村 政美※

住吉 良子

新岡 とも子※

木村 龍美※

吉田 龍美※

(※新評議員)

役員任期…2年 令和3年5月28日から令和5年度の定時評議員会終了の時まで／評議員任期…4年 令和3年5月28日から令和7年度の定時評議員会終了の時まで

令和3年度 事業計画(抜粋)

基本方針(一部抜粋)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による新たな生活様式が定着し、私たちの日常生活も大きく変化しました。松前町においても少子高齢化による人口減少と高齢化の著しい進行による介護をはじめとした労働人材の担い手不足等、地域のたすけあい支え合いにみられた人間関係が急速に希薄化する等、コロナ禍及び人口減少による高齢化社会がもたらす生活困窮や住民の引きこもりによる社会的孤立、ひとり暮らしの高齢者の増加が同時に進行している等福祉課題も多様化しています。

地域に暮らす誰もがその人らしく安心して生活するため潜在する福祉課題の把握、解決に向けた取り組みを社会福祉協議会としても松前町はもとより、町内会、民生児童委員などの関係機関とともに取り組む体制を構築しなければなりません。

高齢社会がもたらす福祉課題に対応するために、社会福祉協議会では訪問介護事業、居宅介護支援事業で高齢者支援を行い、障害者支援では松前町より受託している障害者地域活動支援センター事業で支援に取り組みます。

令和3年度も松前町より生活支援コーディネーター業務を受託し、介護予防や地域福祉推進のための調整役として重点事業に位置付けて取り組みます。

さらに、組織運営の基盤となる自主財源、人材等を確保しながら持続可能な体制づくりをめざし、地域福祉推進の使命を果たすように努め、これらの取り組みを通して、地域での「たすけあい・支え合い」の活動や意識を育み、住民による活動支援を積極的に図り、町民から支持・期待される社会福祉協議会をめざし、松前町との連携のもとに次の事業に取り組みます。

重点取り組み 〈生活支援コーディネーター業務受託〉

*生活支援コーディネーターの配置(2名)

ア. 町全域でのサービス開発 イ. 住民によるサービス提供主体への活動支援
ウ. 既存サロン等の活動支援の充実 エ. 協議体の開催

☆令和3年度の具体的な取り組み

ア. 地域座談会の開催 イ. 講演会の開催 ウ. ボランティア養成研修
エ. ふれあいいきいきサロン(移動サロン)の開催



- ◎福祉啓発活動事業 *広報紙「社協通信」発行 年3回（7月・10月・2月）
- ◎地域組織育成事業 *ボランティア活動保険助成 *児童・生徒ボランティア活動助成
*行事用テント・発電機・車イスの無料貸出
- ◎福祉団体育成事業 *団体事務（老人クラブ連合会・心身障害者福祉協会・共同募金委員会）
*ふれあい運動会の開催（心身障害者福祉協会 共催）
- ◎老人福祉事業 *ひとりの不幸も見のがさない活動助成 *単身高齢者（クリスマス）慰問事業



◎共同募金運動推進

- *赤い羽根共同募金の推進



◎日常生活自立支援事業の受託事業

- *福祉サービスの利用申込みや契約手続き
*日常の金銭管理の支援業務

◎介護保険事業

①訪問介護事業

- ☐訪問介護サービス / ☐有料訪問介護サービス

②居宅介護支援事業

- ☐居宅ケアプラン作成業務
☐要支援・要介護認定代行及び認定調査委託業務
（※認定調査委託業務）
☐予防プラン作成委託業務

◎障害福祉サービス等事業

- *障害者区分認定者への居宅サービス
（ホームヘルプサービス）



◎福祉有償運送事業

- *移動等の介助を要する要介護認定者及び障がい者
等の外出支援サービス（※登録申請者のみ）

◎障害者地域活動支援センターの業務受託

- *通所対象者（身体・知的・精神障がいのある方）
*基礎的活動の取り組み（創作・生産活動等）

◎共生型事業の受託事業

- *各教室等の開催（折り紙教室／パソコン教室等）
*共有スペースの開放（場所・物品の使用等）

令和3年度 資金収支予算

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

	【 収 入 の 部 】			【 支 出 の 部 】		
	科 目 名	予 算 額	備 考	科 目 名	予 算 額	備 考
事業活動	会 費 収 入	1,330,000	町内会・企業等	人 件 費 支 出	50,085,000	職員（給料・手当・法定福利費）
	寄 付 金 収 入	500,000	一般寄付金	事 業 費 支 出	7,954,000	受託事業・地域福祉事業・介護事業等
	経常経費補助金収入	7,400,000	松前町・共同募金会	事 務 費 支 出	1,827,000	一般事務費
	受 託 金 収 入	13,216,000	松前町・道社協	貸 付 事 業 支 出	100,000	応急生活資金貸付等
	貸 付 事 業 収 入	241,000	応急生活資金貸付償還金	共同募金配分金事業費	1,613,000	老人福祉・障害福祉・活動費等
	事 業 収 入	100,000	有償運送乗車料金	助 成 金 支 出	70,000	民生委員協議会
	介護保険事業収入	35,876,000	訪問介護・居宅介護支援	負 担 金 支 出	323,000	道社協・食品衛生協会負担金等
	障害福祉サービス等事業収入	2,067,000	障害福祉サービス等			
	受取利息配当金収入	0				
	そ の 他 の 収 入	200,000	ゆいっこ祭り収益金 他			
施設整備等	事業活動収入計	60,930,000	(1)	事業活動支出計	61,972,000	(2)
	事業活動資金収支差額				△ 1,042,000	(3)=(1)-(2)
	施設整備等収入計	0	(4)	固定資産取得支出	174,000	地活：卓上ガスオープン1台
その他	施設整備等支出計			施設整備等支出計	174,000	(5)
	施設整備等資金収支差額				△ 174,000	(6)=(4)-(5)
	設備等整備積立資産取崩収入	0		設備等整備積立資産支出	0	
	サービス区分間繰入金収入	190,000		サービス区分間繰入金支出	190,000	
予備費	その他の活動収入計	190,000	(7)	その他の活動支出計	190,000	(8)
	その他の活動資金収支差額				0	(9)=(7)-(8)
	予備費				0	(10)
当期資金収支差額合計					△ 1,216,000	(11)=(3)+(6)+(9)-(10)
前期末支払資金残高					9,340,000	(12)
当期末支払資金残高					8,124,000	(11)+(12)

令和
2年度

松前町社会福祉協議会事業報告概要

福祉団体育成事業

①ふれあい運動会

(心身障害者福祉協会共催)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

②福祉団体事務局支援(3団体)

老人クラブ連合会・心身障害者福祉協会・共同募金委員会

老人福祉事業

①ひとりの不幸も見のがさない活動助成

(博多町内会:「高齢者見守り隊活動」)

※新型コロナウイルス感染症対策により15町内会は事業中止。



②単身高齢者(クリスマス)慰問事業

(満70歳以上の単身高齢者571名へ)

※実施日 令和2年12月6日(日)

※慰問品 メッセージカード・ロールケーキ

※協力団体 町内小学校・地区民生委員・町内会・婦人部(会)・松前ライオンズクラブ・松前高校生徒会等



介護保険事業

①訪問介護事業

※ヘルパーによる身体介護及び生活支援等の訪問介護サービスの提供

※有料訪問介護サービスの提供

(※介護保険外サービスの提供)



②居宅介護支援事業

※居宅ケアプランを作成業務

※予防プラン作成委託業務

※要介護認定調査委託業務

※各介護サービス事業者・病院等との連携・調整等



障害福祉サービス事業

※障がい者への居宅サービス(ホームヘルプサービス)の提供

地域組織育成事業

①生活福祉資金取扱実弁償費の交付

(民生委員協議会へ)

②児童・生徒ボランティア活動助成

5校

(町内の各小中学校・高校)



③無料貸し出し

・行幸用テント 2件 延べ 3張

・車 い す 28件 延べ35日間

共同募金活動事業

・松前町共同募金委員会への助成金交付
・赤い羽根共同募金運動の啓発推進

広報啓発事業

※社協通信の発行(年3回)

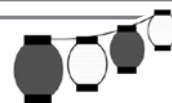
第17号(7月)

第18号(10月) / 第19号(2月)



ゆいっこまつり

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。



生活福祉資金運営事業

※相談・貸付業務

(・相談件数 1件 ・貸付件数 1件)

緊急小口資金(コロナ特例貸付)

※相談・貸付業務 貸付総額1,800,000円

(相談件数 延べ15件・貸付件数 延べ11件)

生活支援費(コロナ特例貸付)

※相談・貸付業務 貸付総額 5,592,000円

(相談件数 延べ13件・貸付件数 延べ12件)

法外援護事業(松前町社協応急生活資金貸付)

※新規貸付件数 7件 / 貸付額241,000円

※分割償還件数 6件 / 償還額130,500円

日常生活自立支援事業

①日常生活自立支援事業の体制整備

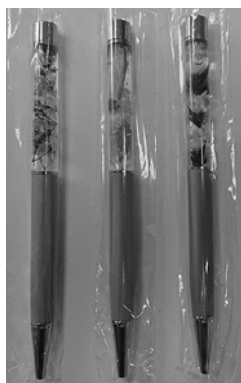
(自立生活支援専門員及び生活支援専門員の配置)

②相談支援(福祉サービス等の利用支援・金銭管理等)



障害者地域活動支援センター受託事業

- * 通者者数 令和3年3月末 6名
- * ほーぷ通信の発行（奇数月／年6回）を町広報に折り込み、活動状況等を紹介
- * 創作活動、生産活動に伴う販売収益金をもとにした工賃を支給
- * 開設日数 238日 利用者 延べ410人
- * 通所者送迎の取り組み



福祉有償運送事業

- * 要介護認定者及び障がい程度区分認定者への外出支援サービス提供（※登録者21名・利用実績延べ401回）
- * 外出支援 通院・買い物・金融機関への外出等



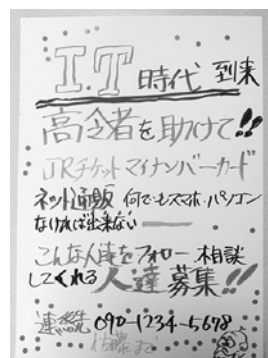
地域福祉交流センター共生型事業（受託事業）

- ① ゆいっこ通信（偶数月／年6回）を町広報に折り込みし、開催状況を紹介
- ② 各教室等の開催
 - * 折り紙教室 延べ 269人
 - * パソコン教室 延べ 101人
 - * エコクラフト教室 延べ 81人
 - * ミニ門松づくり教室 限定 4人
 - * ハーバリウム教室（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ③ 共有スペースの開放
 - * 語り部会／* サロン福山教室／* パソコン教室
 - その他（会議・就労サポート相談所等）



生活支援サービス体制整備事業（委託事業）

- ① 生活支援コーディネーター業務 2名（兼務1名）
- ② 人材発掘活動及びサロン開設・活動支援 12カ所（開設順）
 - * 福山教室（福山地区）／* おしゃべりルーム・ちょこっと（松城地区）／* すずなり大磯（大磯地区）
 - * サロンほおずき（館浜地区）／* 清部なんでも教室（清部地区）／* 原口“二歌の会”（原口地区）
 - * たけのこの里（荒谷地区）／* 静浦友の会（静浦地区）／* よってけ！博多（博多地区）
 - * にこにこサロン（唐津地区）／* もぐさカサブランカ（茂草地区）／* サロンえらまち（江良地区）
- ③ 各地区町内会や老人クラブ等の行事へ参加し、事業内容のPRとニーズ把握を実施
- ④ 包括支援センター等との意見交換
- ⑤ 生活支援体制整備事業講演会の開催
 - * 開催日 令和2年11月19日（木）参加者47名
 - * 場 所 町民総合センター 講義室
 - * 演 題 「意外に簡単ボランティア～やってみよう今こそ地域デビュー！」
 - * 講 師 函館市地域交流まちづくりセンター長 丸 藤 競 氏
（講演・グループワーク：※ボランティアポスターの作成）
- ⑥ 協議体の開催 2回開催



作成したポスター例

令和2年度 資金収支決算

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

	【 収 入 の 部 】			【 支 出 の 部 】		
	科 目 名	決 算 額	備 考	科 目 名	決 算 額	備 考
事業活動	会 費 収 入	1,228,320	町内会会費・特別会費	人 件 費 支 出	47,270,162	職員(給料・手当・法定福利費)
	寄 付 金 収 入	654,000	一般寄付金	事 業 費 支 出	6,474,717	受託事業・地域福祉事業・介護事業等
	経常経費補助金収入	6,593,405	松前町・共同募金会	事 務 費 支 出	1,679,026	一般事務費
	受 託 金 収 入	13,066,700	松前町・道社協	貸 付 事 業 支 出	241,000	応急生活資金貸付等
	貸 付 事 業 収 入	130,500	応急生活資金貸付償還金	共同募金配分金事業費	1,014,246	老人福祉・障害福祉・活動費等
	事 業 収 入	136,100	有償運送乗車料金	助 成 金 支 出	70,000	民生委員協議会
	介護保険事業収入	35,262,090	訪問介護・居宅介護支援	負 担 金 支 出	287,400	道社協負担金等
	障害福祉サービス等事業収入	2,112,120	障害福祉サービス			
	受取利息配当金収入	368	預金利息			
	そ の 他 の 収 入	28,020	自販機売上手数料等			
	事業活動収入計	59,211,623	(1)	事業活動支出計	57,036,551	(2)
	事業活動資金収支差額				2,175,072	(3)=(1)-(2)
施設整備等	施設整備等補助金収入	656,000	赤い羽根共同募金助成金	固定資産取得支出	1,156,100	活動車(軽四)1台・パソコン2台
	施設整備等収入計	656,000	(4)	施設整備等支出計	1,156,100	(5)
	施設整備等資金収支差額				△ 500,100	(6)=(4)-(5)
その他	サービス区分繰入金収入	174,193	法人運営事業	サービス区分繰入金支出	174,193	地域活動支援センター事業
	過年度修正収入	75,950	介護報酬・利用料等	リサイクル預託金支出	7,790	活動車分(軽四)1台
				過年度修正支出	0	
	その他の活動収入計	250,143	(7)	その他の活動支出計	181,983	(8)
	その他の活動資金収支差額				68,160	(9)=(7)-(8)
予 備 費					0	(10)
当期資金収支差額合計					1,743,132	(11)=(3)+(6)+(9)-(10)
前期末支払資金残高					11,498,052	(12)
当期末支払資金残高					13,241,184	(11)+(12)

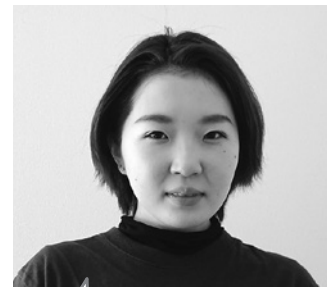
貸借対照表

勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
【資産の部】		【負債の部】	
流 動 資 産	15,863,129	流 動 負 債	2,621,945
固 定 資 産	38,183,863	固 定 負 債	11,353,320
		負 債 の 部 (合 計)	13,975,265
		【純資産の部】	
		基 本 金	1,000,000
		国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	20,890,446
		そ の 他 の 積 立 金	2,703,178
		次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	15,478,103
		(うち当期活動増減差額)	1,371,819
		純 資 産 の 部 合 計	40,071,727
資 産 の 部 合 計	54,046,992	負 債 及 び 純 財 産 の 部 合 計	54,046,992

生活支援コーディネーター業務について

日頃より生活支援コーディネーター業務に、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。

生活支援コーディネーター 齊藤真由美と4月より新しく生活支援コーディネーターとなりました吉田朱伽の2名で活動していきます。



よしだ あやか
吉田 朱伽です。
よろしくお願いします。

生活支援コーディネーター業務は、

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、生活支援や介護予防の体制づくりを構築するため、地域の特性や生活課題（困りごと）を把握し、サービスの開発や担い手の発掘・育成・マッチングなどを介護保険法に基づき活動します。

町内会、婦人部、老人クラブをはじめ、あらゆる組織団体・グループ等の関係者と地域で「出来ること」「出来ないこと」「ちょっと困っていること」「気になること」等の意見交換やアイデア等を話し合い、地域の情報を共有し『あったらいいな』

を形にしながら地域での支え合い、

助け合いができる

仕組みづくりを進めていきます。



生活の中で感じる不自由は年齢を重ねる度に加え、何事も億劫にさせます。それに追い打ちをかけるように、近年の新型コロナウイルス感染症流行に伴う長い自粛生活や新たな生活様式の中で孤独や体の衰えをな

るべく感じないよう、正しい感染対策のもと地域との関係・結びつきを絶やさないような生活環境を築くことが大切です。生活支援コーディネーターは地域関係者等との意見交換を経て、住み慣れた町で皆様

がより心体ともに健康で過ごす為のお手伝いし、皆様と交流を図りながら困り事や提案などの情報収集の為、地域活動に参加させていただきますのでご協力をお願いいたします。



住民主体サロン紹介

団体名	開催日	場所
福山教室	月1回 第1火曜日 10:00～12:00	松前地域福祉交流センターゆいっこ
おしゃべりルーム・ちょこっと	毎週水曜日 10:00～12:00	松前村塾内
すずなり大磯 ^{えげつぱ}	月2回 第2・4水曜日 13:00～15:00	大磯町内会館
サロンほおずき	月1回 第3木曜日 13:00～15:00	館浜体験交流センター
清部なんでも教室	月1回 第3水曜日 13:00～15:00	清部生活改善センター
原口 ^{にのんだ} "二歌の会"	月1回 第2木曜日 10:00～12:00	松前町交流の里づくり館
※たけの子の里	令和3年度 活動休止	荒谷寿の家
静浦友の会	月1回 毎月10日 10:00～15:00	静浦老人憩の家
よってけ!はかた	月1回 毎月7日 10:00～12:00	博多町内会館
* にこここサロン	月1回 第3月曜日 13:30～15:30	松前町ふれあい交流センター
* もぐさカサブランカ	月1回 第3水曜日 13:30～15:30	茂草町内会館
* サロンえらまち	月1回 第4火曜日 13:30～15:30	パートナーシップランド

※休止中 / *新規

◇住民主体サロン

・昨年度より活動を始めた団体が3団体増え、現在11団体がサロン活動を行っています

◇ボランティア活動の体制構築

・ボランティア講習会・福祉講演会の開催を予定
・支え合いサポーターの育成
・支え合いプロジェクトチームの構築

◇協議団体や関係団体との情報共有

・連携を高めるため、関係者意見交換会や研修会を開催予定

◇地域座談会

・地域の良いこと探しや困りごと・気になることを地域で共有し、支え合い活動で問題に取り組む地域づくりを考える座談会の開催

◇社会資源マップ作製

・地域での活動や民間サービスの情報を集めたマップを作成中

◇地域訪問

・地域の集いの場や行事等への訪問



寄付者ご紹介

令和2年度受付分

松前町社会福祉協議会に対し、
寄付金をお寄せいただき、心より
お礼申し上げます。

寄付金は各種福祉活動の財源に
充てさせていただきます。あり
がとうございます。(受付順)

代表	糸谷優子様	昔話語り部の会	字赤神	酒井純一様	字静浦	平床清一様	字豊岡	木村正男様	代表	秋田正男様	七飯町(有)秋田建築板金	原口東寺流 御詠歌の会	荒谷俊博様	字博多	五十嵐悌治様	佐藤文子様	字江良	三上久美子様	字静浦	徳光安則様	字松城	長瀬弘雄様	小川房志様	字江良	阿部一信様	字江良	濱村明美様	字江良	渡辺雅祐様
----	-------	---------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	----	-------	--------------	-------------	-------	-----	--------	-------	-----	--------	-----	-------	-----	-------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

介護のこと…悩んでいたら相談下さい！

- ☐ 一人暮らしで不安を抱えている。
 - ☐ 身体が不自由で家事が困っている。
 - ☐ 家族の介護が大変になってきている。等
- ※その他、些細なことでもお気軽にご相談下さい。

☆ホームヘルパーの仕事に興味のある方もお気軽にご相談下さい。
(介護福祉士・介護職員初任者研修修了者・ヘルパー2級の有資格者等)

まずはご相談下さい！ ☎42-2270



寄付件数 65件
寄付金額 654,000円

他 匿名希望者様

字原口 吉田龍美様
字江良 山上慧様

「特別会員」募集及び加入のお願い

社会福祉法人松前町社会福祉協議会

会長 長瀬弘雄

松前町社会福祉協議会では、平成28年度より特別会員制度を設け、町内の事業者等を対象に松前町社会福祉協議会が実施する事業の趣旨などに理解を深めてもらい、会員になっていただくことにより財政的支援にご協力いただいております。

特別会員になることで権利や義務が発生するわけではありませんが、社協活動の趣旨に賛同して財政的支援にご協力いただいたことにより、地域福祉活動に参加したことになります。

コロナ禍で大変恐縮に存じますが、本年度も各事業者等の皆様へ加入のお願いいたしますので、特別会員募集の趣旨をご理解いただき、ご加入下さいますようお願い申し上げます。

また、個人で賛同くださる方は、社会福祉協議会へご連絡いただければ担当者がお伺い致します。

☆特別会員 年間 1口 1,000円(複数口可)

〈単身高齢者(クリスマス)慰問事業〉



松前高校生徒による配付協力

〈児童・生徒ボランティア活動助成事業〉



松前中学校生徒による松前藩屋敷の清掃

